

真理子先生の

女性の

ミカタ

更年期 ①

真理子レディースクリニック
院長

伊藤 真理子

●(じゅう・まい)1986年山形大学
医学部卒業。山大病院、篠田総合
病院を経て2005年6月に真理子レ
ディースクリニックを開業。日本産科
婦人科学会認定産婦人科専門医。



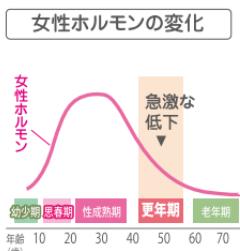
ご存知のように、女性は女性ホルモン（エストロゲン）の働きによつて身体の特徴が作られています。ホルモンが増えます。ホルモンが増えて二次性徴の特徴が現れる時期が思春期、逆にホルモンが減つて精神や身體が揺らぐ時期が更年期です。

経を挟んでの前後10年と言われています。ただ閉経には個人差もあり、平均は50歳前後ですが、40歳ごろだつたり、逆に60歳近くになる方もいらっしゃいます。

不調があまりにも辛く、日常生活にも差し障りをきたしてしまったのが「更年期障害」です。

迎える節目で、この時期は急激なホルモンのアッパダウンにより脳が混乱し、身体や心の揺らぎを感じます。その象徴が閉経であり、揺らぎが心身の様々な不調な変化をもたらすのが更年期の始まりです。

不調があまりにも辛く、日常生活にも差し障りをきたしてしまったのが「更年期障害」です。そのため、まずは更年期に現れる症状を良く知りましょう。



人生の大切な時期に

一般的には更年期とは閉

更年期は全ての女性がホルモンがアップダウン

具体的な症状は

これまで心身のバランスを保つことに役立つていたホルモンが減少して

そのうえ、さらにホルモンも激変しては心身の混乱をきたすばかりでしょう。

は、人生の中でも慌ただしい生活をされているはず。働いている方でしたら責任のある仕事を任されているかもしれません。その一方、家庭では将来のことや家族のことなどもあり、さながら1人で何役も演じる役者さんなのよう。ストレスがかかるないはずはありません。

（産婦人科）

真理子レディースクリニック

☎ 023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分～12時

午後/14時～17時

【木曜】午前/8時30分～11時

【土曜】午前/8時～11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。

